

銀杏坂

～輝く薩摩中央～
令和4年1月17日(月) 南日本新聞

本校ウエイトリフティング部が、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。



下大迫2位、日高3位 薩摩中央女子学校対抗3位

重量挙げ
全九州高校選抜大会
重量挙げの第30回全九州高校選抜大会最終

日は16日、薩摩川内市の入来総合運動場体育館であった。女子64kg超級で、薩摩中央2年

の下大迫彩夏が2位、同1年の日高菜々子が3位に入った。女子学校対抗の薩摩中央は3位だった。

118位までの薩摩関係分
▽男子81kg級(宮下(薩摩中央))
▽女子64kg超級(2)下大迫(薩摩中央)151kg(スナッチ70kg、

初めの団体3位喜ぶ
○…各階級の順位に応じた点数の合計で競う学校対抗。女子の薩摩中央は出場5人中3

①女子64kg超級、ジャークで81kgに成功した薩摩中央・下大迫彩夏
②女子64kg超級、ジャークで76kgに成功した薩摩中央・日高菜々子
＝入来総合運動場体育館

この日は64kg超級で2年下大迫が2位、1年日高が3位と貢献した。下大迫はトータルでトップに1kg及ばず「優勝を狙っていたので悔しい」。ただスナッチでは1位となり、昨夏の全国総体4位入賞の意地を見せた。日高はジャークで自己ベストを更新。「尊敬している(下大迫)先輩に少しでも近づけるように頑張った」と笑みを浮かべた。下大迫は「今後は全国大会で1位を狙えるように、試技の成功率を上げたいと力を込めた。(常深さゆり)

ジャーク81kg(3)日高(同)13kg
4kg(スナッチ58kg、ジャーク76kg)
▽同学校対抗 ③薩摩中央11点